



## The Surface Treatment Kanuc Process

特  
徴

■ カナック処理の拡散層を中間層にすることで皮膜の剛性を向上、PVDコーティングの弱点である密着力を改善する、ニューカナック処理とPVD処理の複合処理

■ 皮膜種類    TiN    TiCN    TiAlN    CrN    DLC

### ● 評価事例 ●

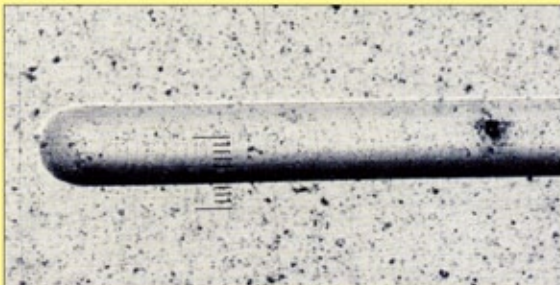
<b>A社</b>	成形パンチ 被加工材:SPCC t=2.0mm
従来	HAP72を使用し10万ショット
対策	HAP72にニューカナック+PVD (TiCN) 処理を実施
処理後	62万ショットまで延命

<b>B社</b>	成形ローラー 被加工材:S35C
従来	SKD61改+PVD (TiN) で14,000ショットの寿命
対策	SKD61改にニューカナック+PVD (TiN) を実施
処理後	21,000ショットまで延命

<b>C社</b>	絞りダイ 被加工材:SPCC t=1.2mm
従来	SKH51にTD処理使用、200万ショット。処理による熱変形の為毎回修正が必要。
対策	SKH51にニューカナック+PVD (CrN) を実施
処理後	寿命は同等だが、熱変形が極小の為修正不要

<b>D社</b>	温間鍛造上型
従来	HAP72を使用し、10,000ショットにてカケ発生、寿命
対策	YXR33にニューカナック+PVD (TiN) を実施
処理後	25,000ショットまで延命

スクラッチテスト 荷重：100N (×100倍)

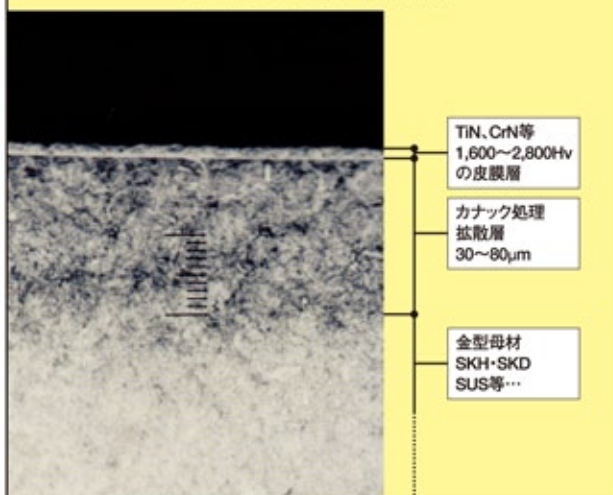


カナックPVD処理



PVD処理単体  
密着不良による皮膜剥離

カナックPVD処理の断面組織



カナックPVD処理の硬さ分布

